

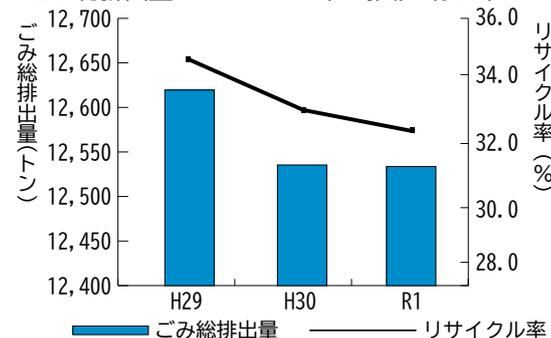
# 10月は 3R reduce reuse recycle 推進月間

3つの「R」で環境にやさしい社会の実現を

3Rは限りある資源を有効に使い、環境への負担を少なくする「循環型社会」のキーワードとなっており、これに取り組むことで資源の有効活用とごみの減量化が図られ、地球温暖化の防止につながります。

問い合わせ先 生活環境課 Tel 23-1249

■ごみ総排出量とリサイクル率の推移（表1）



市収集ごみ比較表（表2）では、平成30年度に比べて令和元年度は、全体量としてわずかに減少しましたが、燃えるごみや燃えないごみは増加しています。

■長門市のごみの現状

令和元年度のごみ総排出量（表1）は、1万2,529t（産業廃棄物を除く）で、市民一人当たり1日約1,029g、年間では375kgを排出しています。総排出量のうち、リサイクルされている割合は、約32.3%となっています。

■市収集ごみ量比較表（表2）

（単位：t）

ごみの種類	平成30年度	令和元年度	増減（増減率）	
燃えるごみ	6,313	6,461	148（2%増）	
燃えないごみ	347	352	5（1%増）	
粗大ごみ	573	594	21（4%増）	
小計①	7,233	7,407	174（2%増）	
資源ごみ	缶	53	60	7（13%増）
	ビン	210	201	△9（4%減）
	ペットボトル	59	58	△1（2%減）
	その他資源ごみ（古紙、衣類など）	2,506	2,303	△203（8%減）
	プラスチック製容器包装類	263	254	△9（3%減）
	紙製容器包装類	94	67	△27（29%減）
小計②	3,185	2,943	△242（8%減）	
合計（①+②）	10,418	10,350	△68（1%減）	

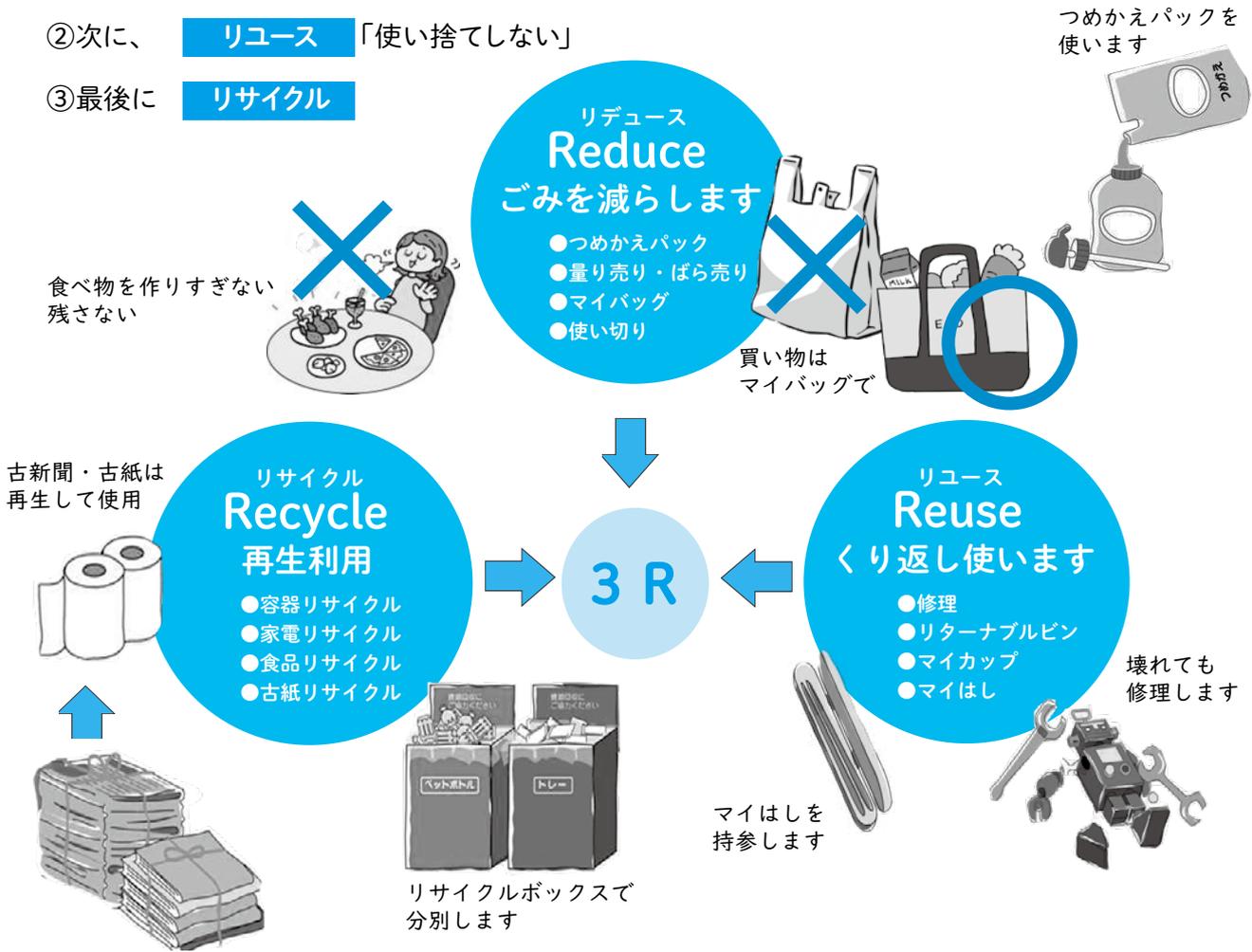
長門市では、平成29年4月からプラスチック製・紙製容器包装類の分別収集を行っており、市民の皆さんに協力していただいています。環境への負担を少なくする「循環型社会」を実現するためには、市民の皆さんのご協力が不可欠です。普段から「3R」を意識して、ごみ減量とリサイクル推進にご協力をお願いします。

■リサイクル掲示板

市では、家庭から出るごみ削減と不用品の有効活用を進めるため、リサイクル掲示板を設置しています。情報の掲示は本庁生活環境課、各支所・出張所、ホームページで行っています。市内在住者で、不用品を無償で譲りたい人、譲ってほしい人は活用してください。

# 3 Rでごみを減らそう

- ①まず、 **リデュース** 「ごみを出さない」
- ②次に、 **リユース** 「使い捨てしない」
- ③最後に **リサイクル**



▶その日に収集されるごみの種類をお知らせ

■「ごみ分別アプリ」「さんあくる」を利用ください

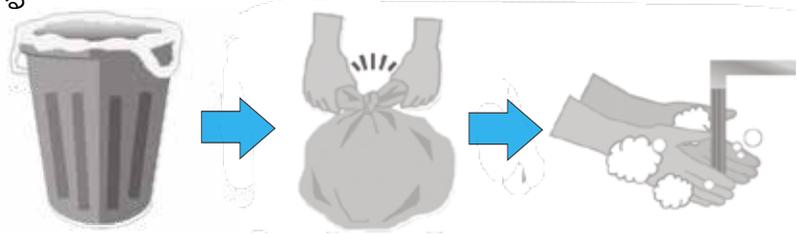
住んでいる自治会を登録すると収集日をカレンダー形式で確認できます。また、収集日の前日と当日にごみ出しのお知らせを表示する機能があります。ごみの分け方・出し方・注意点も確認できます。ぜひご利用ください。

■生ごみ処理機・コンポスト容器の購入補助

生ごみを堆肥にすることでごみを減量化することができ、市では、家庭用生ごみ処理機、コンポスト容器の購入補助を行っています。申請は本庁生活環境課、各支所で受け付けています。なお、補助を申請する場合は事前の申請が必要ですよ。

## ごみの捨て方

- ①ごみ箱にごみ袋をかぶせ、いっぱいになる前に早めにしばって封をする
- ②マスクなどのごみに直接接触しないようしっかりとしばる
- ③ごみを捨てた後は、せっけんを使って流水で手をよく洗う



■感染症対策・家庭でのマスクなどの捨て方

新型コロナウイルスなどの感染症に感染した人やその疑いのある人が家庭にいる場合には、鼻水などが付着したマスクやティッシュを捨てる際には、左記の「ごみの捨て方」に沿って感染症対策に努めましょう。